

## 2021 年度事業報告書

特定非営利活動法人 のわみサポートセンター

### 1. 事業実施の概略

特定非営利活動法人のわみサポートセンターは、一宮市及びその周辺地域において、年中無休で、就職が困難な、ホームレス・生活困窮者及び社会的弱者の自立を支援し、温かい社会の連帯を図ることを目的に以下の事業を各事業所で行った。また、令和3年度も、休眠預金事業の「当事者主体の再犯防止・社会復帰支援事業」と「ホームレス・生活困窮者の再チャレンジ応援事業」を行った。それによって、フードバンク事業をのわみ相談所と連携して行い、シェルターを21ヶ所41人分を増設し、91件の就労支援を行い、コロナ禍の中、77名の相談者が当面の生活を立て直すことができた。また、エンディングサポート事業では4名の終活支援を行った。

フードバンク活動として年間寄付寄贈1917件、食料配布6708件行った。

### 2. 事業の実施に関する事項

#### 1. 職業能力の開発又は雇用の機会の拡充を支援する事業

##### ① カフェレストのわミー 運営活動時間:9時半～17時 従事した人4人

就職困難者やボランティアなど4人が、料理や皿洗い、接客等を行った。この食堂はシェルター入居者やホームレスや生活困窮者へ食事の提供を行っていたが、コロナ禍で、食べに来る人が減った。

##### ② リサイクルショップの運営 活動時間:8時半～17時 従事した人5人

就職困難者やボランティアなど5人が、リサイクルショップの運営に携わった。それにより、地域の皆さんから頂いた支援物資を必要な方に格安で渡すことができた。家具や家電などを修理し、磨いて再利用できるようにし、布団や靴や衣類や日用品の仕分けや、接客をとおして、社会復帰へのトレーニングを行った。

日時	場所	内容	従事者	利用者
2021.4.1～ 2022.3.31	松島事業所	① カフェレストランの運営	当事者4名	生活困窮者 社会的弱者
2021.4.1～ 2022.3.31	向山事業所	② リサイクルショップの運営	当事者5名	生活困窮者 社会的弱者

#### 収支の内訳 ①カフェ

収入		支出	
事業収入	63,812	事業支出	2,691,123
繰入金収入	3,287,311	人件費	660,000
合計	3,351,123	合計	3,351,123

#### ②リサイクル

収入		支出	
事業収入	1,224,130	事業支出	422,709
		次期繰越金	801,421
合計	1,224,130	合計	1,224,130

#### ③ 便利屋のわミーの運営 活動時間8時～17時 従事した人7人

4人の方が専属で、また3人がコロナ禍の中、一時的に便利屋で働き、個々の能力と特技を生かした仕事をすることによって自信と誇りを取り戻し、自立意欲を高めた。仕事内容は草取り、草刈、剪定、修理や修繕、ペンキ塗りや引越しの手伝い、部屋の片付けや

掃除、ゴミや不用品の処分、内装などを行った。そして1名が一般就労をした。

日時	場所	内容	従事者	利用者
2021.4.1～ 2022.3.31	向山事業所	④ 便利屋の運営	専属及び就職困難者等延べ7人	生活困窮者 社会的弱者

収支の内訳③便利屋

収入		支出	
事業収入	14,394,391	事業支出	11,017,727
		次期繰越金	3,376,664
合計	14,394,391	合計	14,394,391

④エンディングサポート事業

収支の内訳 ボランティアによる運営で収入支出とも0円

日時	場所	内容	従事者	利用者
2021.4.1～ 2022.3.31	当団体事務所	「のわみ」の共同墓地への納骨と位牌の安置6体、死後の部屋の片づけ手配3件。	ボランティア 相談員3名	高齢者・生活困窮者等

⑤当事者主体の再犯防止・社会復帰支援事業

日時	場所	内容	従事者	利用者
2021.4.1～ 2022.3.31	当団体事務所	行き場のない刑務所出所者や刑余者に住まいと仕事、居場所を提供し、フードバンク等あらゆるのわみの社会資源を活用し、希望を持って生活することで、再犯を防止し、当事者が支援者となって運営する事業。	相談・支援員6名	刑余者及び刑務所出所者26人

収支の内訳

収入		支出	
前期繰越金	75,392	事業支出	1,513,514
助成金	1,203,000	次期繰越金	776,665
自主財源	696,012		
繰入金収入	315,775		
合計	2,290,179	合計	2,290,179

⑥ホームレス・生活困窮者の再チャレンジ応援事業

日時	場所	内容	従事者	利用者
2021.4.1～ 2021.12.24	当団体事務所	コロナのせいで住まいや居場所を失い、またDV等でホームレスや生活困窮者になってしまった人達に、住まいを19ヶ所新規契約し43人分の住まいを確保し、14人に就労支援を行い、フードバンク等を活用して生活を建て直して、再チャレンジをできるようになり、11人が当事者支援者として活動した。	相談・支援員4名	ホームレス・生活困窮者・DV被害者等43人

収支の内訳

収入		支出	
前期繰越金	2,533,597	事業支出	6,806,050
助成金	3,964,800		
繰入金収入	307,653		
合計	6,806,050	合計	6,806,050

2. 会議の開催に関する事項

(1) 総会

ア 通常総会

(ア) 開催日時及び場所

令和3年5月16日、コロナの為中止し、正会員は、あらかじめ通知された事項について書面をもって表決し採決した。

(イ) 議題

第1号議案 2020年度の事業報告と決算報告

第2号議案 2021年度の事業計画と予算計画

(2) 理事会

第1回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和3年4月4日(日) 13時～15時 向山会議室

(イ) 議題

\*3月7日～4月3日までの活動報告

\*3月度の収支報告と活動報告。

\*各部門の現状と課題

第2回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和3年5月2日(日) 13時から15時 向山会議室

(イ) 議題

\*4月度収支報告と活動報告

\*マスコミ取材 毎日新聞加藤記者、CBC 田原ディレクター、読売新聞

\*各部門の現状と課題

第3回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和3年6月6日(日) 13時から15時 向山会議室

(イ) 議題

・5月度の収支報告と活動報告

・ホームレス生活困窮者再チャレンジ応援事業、富士シェルターと今伊勢シェルターが完成し入居。さらにコーポ大文とクレセント富士見を契約し、計5世帯が入居。

・フードバンク活動-食料配布 570件、寄付寄贈 182件

・就労支援 3件 ・新規入居者 3名。

第4回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和3年7月4日(日) 13時から15時 向山会議室

(イ) 議題

① 6 月度の収支報告と活動報告

- ・フードバンク活動-食料配布 567 件、寄付寄贈 179 件
- ・刑余者支援 新規 2 名 ・就労支援 11 件 ・新規入居者 3 名

第 5 回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和 3 年 8 月 1 日 (日) 13 時から 15 時 向山会議室

(イ) 議題

① 7 月度の収支報告と活動報告

- ・食料支援 540 件、寄付寄贈 181 件 ・就労支援 6 件
- ・刑余者支援 居場所確保 300 万円 ・新規入居者 2 名

第 6 回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和 2 年 11 月 7 日 (日) 13 時から 15 時 向山会議室

(イ) 議題

・ 8 月 9 月 10 月度の収支報告と活動報告

- ・ 8 月食料支援 578 件、寄付寄贈 183 件 ・ 8 月就労支援 7 件
- ・ 8 月新規入居者 2 名、新規シェルター 1 ヶ所増設
- ・ 8 月の刑余者支援 新規名刑より 2 名受け入れ 継続 11 名
- ・ 9 月食料支援 690 件、寄付寄贈 220 件 ・ 9 月就労支援 7 件
- ・ 9 月新規入居者 2 名、新規シェルター 2 ヶ所増設
- ・ 9 月の刑余者支援 新規名刑より 2 名受け入れ 継続 13 名
- ・ 10 月食料支援 630 件、寄付寄贈 190 件 ・ 10 月就労支援 13 件
- ・ 10 月新規入居者 9 名、新規シェルター 4 ヶ所増設
- ・ 10 月の刑余者支援 継続 13 名

第 7 回理事会

(ア) 開催日時及び場所

令和 3 年 12 月 5 日 (日) 13 時から 15 時 向山会議室

(イ) 議題

・ 11 月度の収支報告と活動報告について

- ・ 11 月食料支援 700 件、寄付寄贈 218 件
- ・ 11 月就労支援 9 件 ・ 11 月新規入居者 5 名、新規シェルター 3 ヶ所増設
- ・ 11 月の刑余者支援 新規 2 名 継続 13 名

第 8 回理事会 (コロナの為開催ができず、今年度最後の理事会となった)

(ア) 開催日時及び場所

令和 4 年 1 月 9 日 (日) 13 時から 15 時 向山会議室

(ロ) 議題

・ 12 月度の収支報告と活動報告、今後の予定等

- ・ 12/8 ファミマフードドライブ 11 店舗  
マスコミ各紙掲載 中部経済新聞、中日新聞、日本経済新聞、ICC
- ・ 訪問介護事業の立ち上げについて
- ・ 12 月食料支援 615 件、寄付寄贈 248 件 ・ 12 月就労支援 5 件
- ・ 12 月新規入居者 1 名、新規シェルター 3 ヶ所増設
- ・ 12 月の刑余者支援 新規 1 名 継続 14 名

以上